

市民の声と市の回答

番号	件名	市民の声(要旨)	市の回答	所管課	回答日
1	なかよし会について	<p>12月8日発生の震度5弱や4月20日発生の地震を経験し、夕方に小学四年生以降が家にいた際、仕事から帰れるとはいえ、やはり心配です。何かあったらと思うと、なかよし会が少しの時間でもあることが、安心して仕事や子育てができると感じます。また、増設について検討していただけてはと思うのですが、どんな案を出して、どの点が改善されないかなど、具体的なものがないと、理解し難い部分がありますので、お返事お待ちしております。苦生小もクラスが減ってきたため、他の小学校のようになかよし会を増設できるのでは?と思う部分もあります。増設が難しい点を教えてもらえたら幸いです。</p>	<p>苦生小のなかよし会につきまして、4年生以上の児童の通年利用受け入れのため、増設に向けて検討および学校との協議を行っておりますが、現時点では増設にいたっておりません。教室については通常学級および支援学級で利用しており、なかよし会としてお借りできる教室がない状況となっております。</p> <p>また現在使用していない給食室や中庭等の活用、タイムシェアによる既存の教室等の活用を含めて検討しておりますが、なかよし会の教室として利用できる基準を満たすための改修や冷暖房の設置等の整備、備品の保管場所等が課題となっております。</p> <p>この度いただきました増設のご要望につきまして、貴重なご意見として参考にさせていただきます。今後も増設に向けての協議を進めてまいりますので、ご理解賜りますようお願い申し上げます。</p>	<p>政策推進部 市民連携課 こどもみらい部 こども家庭課</p>	5月7日
2	早掛けの桜や大畑サクラロードの桜について	<p>ここ数年早掛け沼公園、大畑サクラロードの桜の花が咲いているものが少なく、鳥に花芽を食べられたからと言われていましたが、桜の木に鳥はあまり見られないし、枝を見ると葉が出て来てない枝、ホウキの様に小さい枝がまとまって出ていると病気ののではないのでしょうか? 剪定も3月ではなく、花が散った後葉が出てくる頃の方が、死んでる枝などが分かって剪定する枝が分かる。剪定する方達は分かって剪定しているのでしょうか?</p> <p>サクラロードの桜は、段々有名になり楽しみに各地からいらして下さる。残念なサクラロードにしたいはありません。葉桜ロードになってしまいます。弘前の桜守さんのような方から一度見てもらうとかしてはいいかでしょうか?</p>	<p>ご指摘のありました「ほうき状の枝」などの症状は、病害や樹勢低下の可能性が高く、専門的な確認が不可欠であると認識しております。</p> <p>なお、市が管理する路線の桜については、今年度中に専門業者による剪定を予定しており、ご提案いただいた「花芽の剪定」や「専門家(桜守等)の知見活用」も今後の管理体制を改善する上で重要な参考とさせていただきます。</p> <p>「残念なサクラロードにたくない」というお気持ちを真摯に受け止め、地域の宝である桜を次世代へ引き継げるよう、県と連携し最善を尽くしてまいります。</p> <p>今後ともお気づきの点がございましたらお知らせくださいますようお願いいたします。</p>	<p>政策推進部 市民連携課 大畑庁舎 総合課</p>	5月14日
2	ゴミ袋について	<p>ナフサ不足でゴミ袋が市指定である事で、誰かがSNSで値上がりするのは?の一言で買占めは起きませんか? そして実際ナフサで作られていて不足気味になる前に何か手をうつのでしょうか?</p> <p>ナフサ不足から他の袋への、燃えるゴミの袋の対策。 そもそも、袋の原材料不足と印刷用の塗料不足の両方を懸念して対処すべきでは、ありませんか? 何か勘違いしていませんか?</p> <p>代替の袋はシール式若しくは黒のマジックペンの太字にて明記すべきでは、ありませんか?</p>	<p>ご意見をいただいた当時におきまして、指定ゴミ袋は問題なく供給できる見通しではありましたが、国際情勢が日々刻々と変化しており、慎重に情報収集を行い、社会情勢と当市の状況を見極める必要があったことから、回答が遅れることとなりましたことをご理解願います。その後、ナフサ供給不安定を起因とする、ゴミ袋の原材料供給不足が顕在化し、市民生活への影響が懸念されましたことを受け「もえるごみについて、指定ゴミ袋が入手困難な場合、市販のごみ袋でも可」とする臨時措置を公表いたしました。</p> <p>現在、ナフサの供給不安等により、指定ゴミ袋の原材料が不足しており、指定ゴミ袋の製造・納品スケジュールが見通せない状況となっており、また、塗料不足についても指定ゴミ袋の製造に影響があることが懸念されますので、今後の情勢を注視して対応を検討して参ります。</p> <p>ご意見の代替の袋へのシール式につきましては、追加経費の発生や準備に期間を要することから、市民の皆様様の生活維持を第一に検討した結果、今回の緊急事態には対応困難と判断いたしました。マジックでの明記につきましては、ごみの分別が正しく行われていけば、収集に問題はないものと考えております。</p> <p>今後につきましては、指定ゴミ袋の安定供給ができるまで、市民の皆様様に買い占め等しないよう冷静な対応をお願いしていくと同時に、社会情勢等を注視し、市民生活の維持のため、状況に応じた柔軟な対応をして参りますので、ご理解とご協力をお願いいたします。</p>	<p>政策推進部 市民連携課 市民生活部 環境政策課</p>	5月26日